

平成31年度 第46回運営推進会議

(報告：引地)

3月22日に開催された会議の内容をご報告します。

◆毛利代表より

○本日はご入居者9名中ご家族5名の方がご参加いただき大変嬉しく思います。ご家族に参加して頂きこの花水木の良さ、また改善点もお話し頂ければよい機会と思います。

○この3月は風邪が流行しました。夜勤のスタッフを強化し付き添いケアしました。またご家族に来て頂き、一緒にケアができたことはスタッフも大変心強かったです。ご家族から「母の傍に居たい」という言葉を聞いた時感動しました。一緒に泊まって下さったり、家に連れて帰って一緒に過ごして下さる等、本人にとって一番良い環境でケアが出来ました。今月3月末で花水木から在宅復帰される方がいます。お仕事を辞め、母と大切な時間を過ごすことにしましたと、在宅での決意を聞きました。

○人事→働き方改革もあり、4月から赤井田が管理者に復帰。引地はケアマネに。花水木からタンポポへ出向1名。

◆行政より (角田市介護保険係・角田市地域包括支援センター)

○4/1より行政組織機構改編に伴い、社会福祉課と健康推進課がひとつになり『市民福祉部健康長寿課』に変わります。若い人から介護予防まで勤めていく。市としても介護保険の目的を周知させていく。在宅復帰良いことだと思うので 住み慣れた在宅でご家族と暮らせるよう、無理をしない範囲で進めていただければと思う。(加藤氏)

○相談業務をしていると、認知症のある方がサービスに繋がらないケースが多い。受診を拒んだり。行政と事業所の連携が重要になってくる。(目黒氏)

○入居者さんからのおもてなしの気持ちがとても嬉しい。包括支援センターでは産休で2名抜けていたが、4月から新しく2名入るので よろしくをお願いします。(武田氏)

◆地域より (新中島北区区長：目黒氏)

○3/17地区の総会がありました。今年も花壇を子供たちがやってくれるので6月には花を移植できるよう協力しながら見守っていく。

4/18花見と総会を兼ねて内町荘にてひだまりサロン予定。4/14クリーンアップ

◆花水木より (代表、管理者：引地)

○開所から16年目。花水木のご利用者様合計。入居は15年間で36名。内在宅復帰4名。看取り1名(亡くなる直前まで花水木で過ごした方6名)デイは13年間で43名。一番長い方で現在8年利用している。入退去のご報告。

○風邪流行時、ご家族の方のご協力ありがとうございました。ご家族が傍にいてくれることでご本人が一番安心できたと思います。

○生活リハビリを考え、なんでもやってあげることはケアではではない。自分で行えるようどう見守るかを大切にしていく。砂川先生の勉強会。その人が役割をもって生きがいにつながる。

○ご家族が自分の中で抱え込んでしまうと周りも助けることができなくなってしまう。不安や相談を聞き助言する、そういう役割も大切。

◆ご家族より

○母が原因不明の高熱とゼロゼロした呼吸になりましたが、おかげさまで良くなりました。訪看やDr連絡指示で受診時、病院へ行ったらすぐに見てもらえるよう手配していただいた。母は環境の変化に弱いのでできれば花水木で見てほしいと相談し訪看の方に点滴していただいたり、ベッド調整や連絡を取り合ってもらえてありがとうございました。本人もここだと安心した表情でした。熱が出てから名前が出てくるようになった。孫を認識していた。

○母親と妻40年の付き合いで息子は役に立たないなあと感じている。妻は仕事と母の食事の準備等大変だった。こちらに来ての母の表情はすごく明るい。手足が思うようにならず、頭がしっかりしている分、母も大変なのかなと思う。美味しいご飯が食べれるよう入れ歯を直しに受診している。本人の得意技は孫9人の誕生日(月日)を全員覚えている。

○母とよもやま話をしてきた。「家に帰りたいわよ～」と息子が来たからついでで言ってみたみたい。母と同年の近所の方が亡くなり、いよいよ母もそういう歳なんだなと感じた。そういう覚悟をして、できるだけ一緒に生活していきたい。

○先日熱を出し風邪を引いたようで電話を頂いた。息子はかなり心配だったようですぐに会いに来てびっくりした。会うたびに「早くあの世に行きたい。何もできなくなって皆に助けてもらって」と。生きる希望、目的を持って元気に過ごせたらいいなあと思う。

○認知症が進んでいる。足も弱くて歩けない。歯も合わなくなってきて食べれなくなってきている。どこまでここで過ごせるのか不安がある。

次回の運営推進会議は令和元年5月24日(金)14:00からとなります。

ご参加よろしくお願ひいたします。



グループホーム

花水木 通信



(有)カナガミケアリンク No.177 平成31年4月10日発行

今年もまた見事な桜が満開を迎えました。花水木の皆さんもじっとしていれず毎日ドライブ、散歩と春いっぱいを感じて自然に表情もいつもより明るく、和やかに春のひとときを過ごすこの頃です。また花水木ホール内でも桜の花満開のボードを作り待ちに待ったこの季節を十分味わっています。これからの陽気にたくさんの笑顔が溢れ、そのような皆さんの様子をたくさんお伝えしていきたいと思います。



「こうして手作りハンバーグはますますおいしくなるんだい！」皆で作って食べるのは何よりのごちそうですね。



「焼けたかどうかかな？」丁度裏返し時「いい色だな～」

柔らかいハンバーグ
美味しく頂きました



今日のお昼は…



「後片付けまでが料理だから」食後台所に入るHさん。おしゃべりしながらの食器拭きはあつという間に片付けました。



「どこ足りない？」「ここ、少ないね。」同じになるように丁寧に盛り付けるNさん。皆さんを思いやる心が見えますね。

花水木の食卓には皆さんのお好きな物はもちろん、旬の野菜、果物を取り入れ美味しく楽しく食事を頂いています。栄養の摂取だけではなく「心満たされるひと時」を毎日毎食大切にしています。



お誕生日おめでとうございます。
これからも素敵に年を重ねてください！！

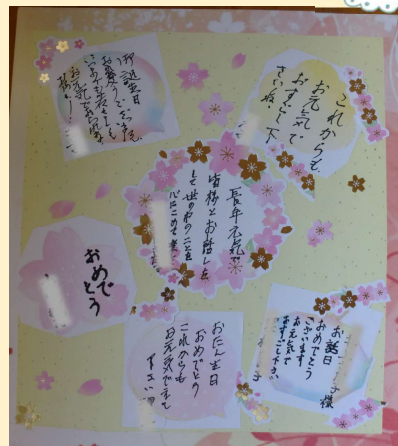


メッセージ付きの色紙をプレゼント。大事そうに何度も読まれ最後には気持ちのこもった「ありがとうね。」を皆さんに伝えて下さいました。



お祝いのお花と手作りケーキに「あら～、こんな思いがけないお祝いしてもらって感激です」ハッピーバースデイの歌が部屋いっぱいに広がりました。

皆さんからの
温かいメッセージ



春よ来い♪



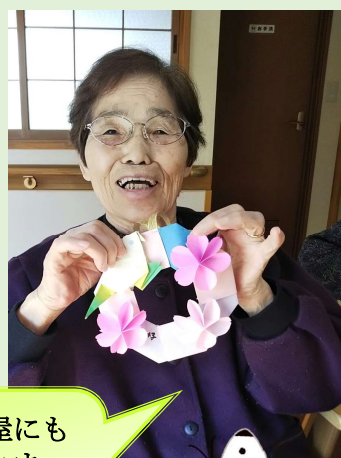
四季折々の恒例のボードづくり。春バージョンは桜の木に思い思いの色合いを工夫し完成させました。



てんとう虫作成。どの様な模様にするか、どんな色をつけるか試行錯誤、時にはお互いにアドバイスする姿も。



春の作品は、花や鶯等皆さんのお部屋にも彩を添え、季節の移ろいを楽しんでいます。
「めんこくできたよ～」と思わず笑みが♪



日常ひとコマ♪



お家で暮らす R さん
「ありがとうございます」
感謝を込めて

気遣い上手の R さん。たくさんのおしゃべり、そしてたくさんの温かい気遣いありがとうございました。いつでも遊びに来て下さいね。



教え子に会いツーショット📷「大きくなって何だか嬉しいね」と昔の教師時代を思い出し懐かしく握手を交わしました。

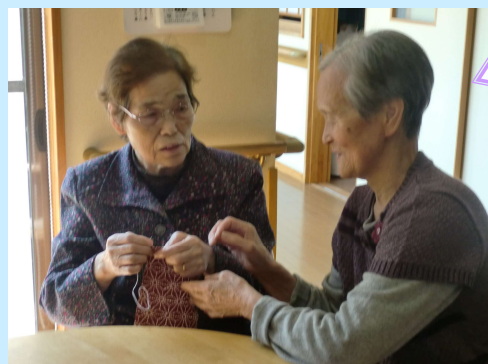
お孫さんからホワイトデーのメッセージに思わずうれし涙。孫さんの名前を聞いた途端思わず笑みがこぼれます。



お風呂上りに好きな本で
リラックスタイム。



三時のおやつに桜餅。
「美味しいね」
「春だね～」



ティッシュカバー作り。
「ここは、こうすると
綺麗に仕上がるよ」
と教えてくれる T さん。
二人の共同作業ですね。



「気持ちいいね」
と深呼吸。
これからますます暖か
くなりお散歩できるの
が楽しみです！

